

## 名古屋大学博士課程教育推進機構 学術専門職の募集について

国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学(以下「本学」という。)は、「融合領域を開拓し、未来の知の創出や社会実装を担い、グローバルに活躍できる博士人材」の育成を目指しています。

本学では、博士課程に進む学生が、博士後期課程3年間を通じて、深い学識と卓越した能力を身につけ、その経験で培った様々な力を、博士学位取得後に、社会の多様な場で発揮できるよう、博士後期課程における研究と生活を両面からサポートする「東海国立大学機構メイク・ニュー・スタンダード次世代研究事業」(以下「本事業」という。)を実施しています。この制度を通じて、輩出する博士人材が、我が国の継続的な学術の深化や、次世代の科学技術・イノベーションの創出を担い、活力ある社会の構築に寄与することを期待するものです。

名古屋大学博士課程教育推進機構(以下「本機構」という。)では、教員や事務職員と協働し、教員と事務職員の間間的な役割として、本事業に関連する業務等を担当する学術専門職を下記のとおり募集します。

### 記

1. 所 属:名古屋大学博士課程教育推進機構(名古屋市千種区不老町)

2. 募集人員:学術専門職(任期付正職員) 1名

※学術専門職は、専門知識を持つ職員として、教員や事務職員と協働し専門知識を生かした企画・マネジメント等を行う職種になります

3. 業務内容:

#### 【雇入れ直後】

本学が実施する東海国立大学機構メイク・ニュー・スタンダード次世代研究事業の各制度に係る以下の業務

- ・各制度の管理・運営
- ・各制度に所属する学生の管理
- ・各制度関係者の連絡調整
- ・各制度で実施するイベント等の企画・立案・実施・改善
- ・各制度の情報発信
- ・支援学生に対する窓口対応(留学生を含む)
- ・博士課程リーディングプログラム・卓越大学院プログラム・各大学院等との連携
- ・トランスファラブル・スキル育成にかかる講義等のサポート
- ・上記のほか、博士課程教育推進機構が担う博士課程教育に関する業務

#### 【変更の範囲】

東海国立大学機構が指定する業務

#### 4. 応募資格:

- (1)大学院生に対する各種支援業務に関する知識経験を有し、教育プログラムの企画・運営及びマネジメントの職務経験を有する者
- (2)特に、多様化する博士学生に対するトランスファラブル・スキル教育を通じ、国内外を問わず活躍できるグローバル人材の育成を積極的に進める意欲と熱意を有する者
- (3)修士以上の学位の取得者が望ましい
- (4)研究職ではなく、各種マネジメントや相談業務が主となることを理解していること  
(ただし本業務の延長上の研究の場合は要相談)
- (5)日本語及び英語が堪能で、両言語による通信業務、学生周知ができること

#### 5. 雇用期間: 令和7年2月1日以降できるだけ早い時期～令和9年3月31日

※雇用期間満了時に、評価の上で年度ごとに更新する可能性あり。但し、更新する場合でも最長令和11年3月31日までとする。

※最終雇用年齢は、定年年齢に達した年度の3月31日まで

#### 6. 勤務条件

- ・勤務場所: 【雇入れ直後】  
東海国立大学機構名古屋大学東山キャンパス(名古屋市千種区不老町)  
【変更の範囲】  
東海国立大学機構が指定する就業場所
- ・勤務時間: 月～金の週5日、8時30分～17時15分(休憩時間12時～13時)
- ・休日: 土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
- ・休暇: 年次有給休暇、特別休暇等
- ・給与: 年俸制(名古屋大学博士課程教育推進機構学術専門職の給与基準による)  
通勤手当支給(支給要件有り、上限55,000円/月)
- ・保険等: 文部科学省共済組合(健康保険)、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

#### 7. 応募書類 ※すべて電子ファイルで送付願います。

- ① 履歴書(様式任意、E-mailアドレスに要記入、写真貼付のこと)
- ② 職務経歴書
- ③ 大学・企業等における管理運営に関わる活動歴、教育上の活動歴、社会貢献・国際的分野での具体的な活動歴
- ④ 博士人材のトランスファラブル・スキル教育及びトランスファラブル・スキル支援業務における実践経験も含め応募動機・抱負等(1200字程度)
- ⑤ 人物などについて照会できる方2名の氏名、所属、肩書、連絡先。この2名のうち1名から推薦状を提出してください
- ⑥ 日本語能力もしくは英語能力を証明する書類
- ⑦ 2021年11月より「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管

理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式1「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。  
<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB>  
なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります

8. 応募期限:令和6年11月20日(水)17時必着

9. 選考方法:

書類選考の上、対面あるいはオンライン上で面接を以下の日時で実施いたします。

なお、日時指定に関する希望は応じることができませんのでご了承願います。

令和6年12月6日(金)18:00 から 20:00 の間で(30分程度)実施します。

※書類選考の結果は11月29日(金)までに案内いたします。

10. 応募書類提出先及び問い合わせ先

名古屋大学教育推進部教育企画課 担当:坪内

E-mail:[tsubouchi.shinobu.i0@mail.f.thers.ac.jp](mailto:tsubouchi.shinobu.i0@mail.f.thers.ac.jp)

※ (at) は @ に置き換えて下さい。

TEL:(052)789-3595

※ 応募の際は件名に【博士機構学術専門職応募】と記載願います。

※ 応募書類はすべて電子ファイルでメール添付(3MB 以内)、又はファイル共有サービス等にてご提出願います。

※ 応募受付の際は受信確認のメールを送付しますので必ず返信をお願いします。

11. 参考 URL

博士課程教育推進機構 HP

<https://dec.nagoya-u.ac.jp/>

12. その他

応募書類は原則として返却いたしませんので、予めご了承ください。

提出された書類は、本選考のためだけに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用しています。